

27回目の春、スタート

校長 大島 一浩

令和4年度が始まりました。お子様の入学や進級に心よりお祝い申し上げます。6日の始業式及び小学校入学式、翌日の中学校入学式でそれぞれ新入生を迎えます。今年度より特別支援学級「さざなみ学級」も開級し、お台場学園の新年度がスタートします。

平成8年度に開校した港陽小学校、港陽中学校は創立より27回目の春を迎えます。小中一貫教育校として、良き伝統や校風を受け継ぎ、次代を担う子供たちの学びにふさわしい場となるような学校づくりを、教職員一同、努めて参ります。

本校の特色は、小中一貫教育校というだけではありません。にじのはし幼稚園と共に「学校運営協議会」を設置した「コミュニティ・スクール」であることもその一つです。本校の学校運営協議会は、学校・幼稚園・保育園・児童館と地域・保護者・学識経験者等で構成され、今年度も年7回の運営協議会を開催します。お台場の子供たちがどのように育っていくことが望ましいか、地域として子どもたちの学びをどう支えていくか等についても活発な議論を行います。

そして、本校が地域と共にある学校として、子どもたちの充実した活動を推進していくには、「地域コーディネーター」との協働が欠かせません。本校には学校運営協議会のメンバーである現在3名の地域コーディネーターの方がいます。地域のお台場海苔づくりと連携した5年生の学習をはじめ、夏季休業中のサマースタッフの企画・運営や学校での英語検定の実施、中学生の職場訪問・体験などの各行事が、学校と地域の協働事業として実施できているのは、すべてこの地域コーディネーターによる尽力のおかげです。この場を借りて御礼申し上げます。

【生活指導主任より】

昨年度と同様、生活指導にかかわるお願いやいじめ、不登校に関する情報をお知らせしていきます。今年度も教職員が連携し、児童・生徒に寄り添う指導をしていきます。何かありましたらお気軽にご連絡ください。

小学校生活指導主任 内藤 真由子

中学校生活指導主任 青山 麻希

【スクールカウンセラー 相談日】

本年度の相談日は、以下の通りです。

あらかじめ学校へ予約をしてご来校ください。

青木 理恵子(継続) 毎週 火曜日 小学校担当

原 由美子(継続) 毎週 月曜日 中学校担当

吉原 道代 (新規) 毎週 金曜日 小・中学校担当

電話番号 小学校 5500-2572 中学校 5500-2575

さて、お台場学園の教育目標は、「徳」「知」「体」の漢字3文字で表すことができます。

「徳」は「心豊かで思いやりのある人」です。まず、友達、先生、家族など、相手を認める「あいさつ」を大切にしたいと考えています。そして、相手の思いを受け止め、自分の考えを丁寧に伝える力を伸ばしていきます。

「知」は「自ら考え、自ら学ぶ人」です。入学や進級により、学習内容は前学年より少し難しくなります。教科書、ノートに加えて、一人一台のタブレットも活用しながら、新しい学習内容に積極的に挑戦できるように働きかけていきます。

「体」は「心身ともに健やかな人」です。学校行事や部活動など、目標に向かって前向きに努力できる心と体を培っていきます。そして、一つ一つの目標を達成することで、自分自身に自信をもてるような児童・生徒を育てていきます。

今年度も、感染症対策を継続し、子どもたちの健康に十分留意しながら、教育活動を行っていきます。皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



【特別支援教育コーディネーターより】

小学校・中学校では、特別支援教室「そよかぜ教室」を開室しています。特別支援教室とは、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために設けられた教室です。また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的に支援を行う学習支援員を配置しております。

現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は4月22日(金)までに、担任、特別支援教育コーディネーター鈴木(裕)・松山、または副校長にご相談ください。